

阿倍野区「オンライン化の推進」について

感染症対策が続いてきた中、阿倍野区ではこのピンチをチャンスととらえ、より便利なサービスや新しい形のつながりもめざし、地域・区民のみなさまとともに、できることからオンライン化を進めています。

阿倍野区オンライン化宣言 3つの柱

- 1. 簡単・便利・快適なサービスを提供します
- 2. 新しい形のつながりづくりを進めます
- 3. チャレンジ精神を大切に、生産性の向上を図ります

1. 簡単・便利・快適なサービスを提供します

<取組み一覧>

行政オンラインシステムの活用

住民票や税証明の請求、検診の申込み、アンケートの回答など、一部の申請や届出などがオンラインで可能



◀行政オンラインシステム

来庁前予約システム

- ・ネットで順番待ち受付や混雑状況確認がリアルタイムで可能
令和4年1月より、保険年金担当窓口・子育て支援担当窓口にて実施中
- ・今後、導入窓口の拡大や、日時指定予約ができる機能の追加を検討



◀来庁前予約システム
受付発券機

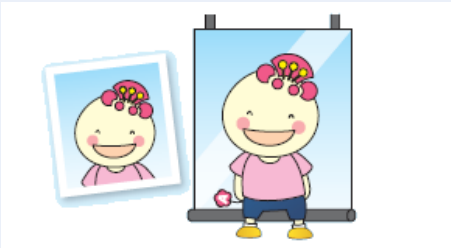
区役所の手続き窓口を
LINEで案内

- ・令和4年3月より、阿倍野区LINE公式アカウントで、窓口案内自動応答サービスを提供



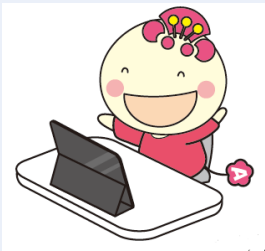
マイナンバーカード普及促進

- ・マイナンバーカードの取得を積極的に啓発、写真撮影や申請時来庁方式で申請手続きをサポート



オンライン相談

- ・区役所へ来庁しにくい区民等への利便性の向上
- ・子育ての悩みや不登校などの”こどもに関する相談”が、自宅等からオンラインで可能
- ・Teamsやzoom、SNSなど様々なツールを用意



◀子ども・子育て相談

2. 新しい形のつながりづくりを進めます

< 取組み一覧 >

リモート会議や オンライン配信を活用

- ・ 区政会議や教育会議のリモート会議による開催
- ・ 防災をはじめ各種イベントなどを現地開催に加えてオンライン配信
- ・ 備蓄物資や避難所生活のポイントなどを紹介する防災DVDを作成し、YouTubeなど動画を活用した情報発信を実施



行政情報を動画でお知らせ

阿倍野区役所YouTubeチャンネルにて、区長や職員が行政情報を動画でわかりやすく発信



3. チャレンジ精神を大切に、生産性の向上を図ります

< 取組み一覧 >

区役所内でのオンライン化の取組み

- ・ 職員のテレワーク利用促進、庁内会議や職員研修などをリモートで実施し、働き方改革を同時に実現
- ・ 資料のペーパーレス化、押印廃止を積極的に導入



阿倍野区では、大阪市の方針をふまえ、データやデジタル技術を活用して、区民や事業者のみなさまの目線でオンライン化の取組みを進め、多様な人々が誰一人取り残されることなくそれぞれの幸せを実感できるまち「あべの」の実現をめざします。

冒頭で述べた認識のもと、大阪市は、東西二極の一極として、西日本の経済・文化・交通の中心地というポテンシャルや、自由闊達で進取の気質を活かし、

Re-Designおおさか

すなわち、

データやデジタル技術の活用を前提に、生活者目線や事業者視点から、「まち※」のあり方を再デザインし、社会環境の変化に的確に対応していく



ことにより

一人ひとりの多様な幸せ（Well-being）を実感できる都市への発展

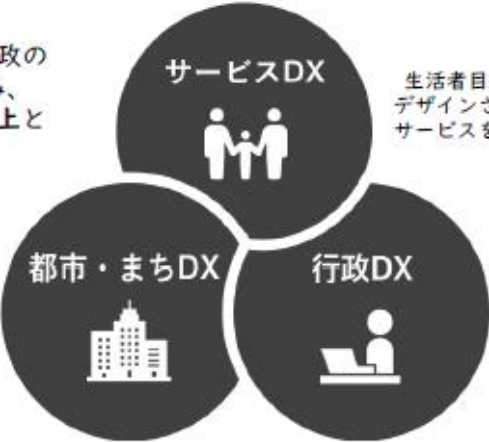
を実現します。

これが、大阪市のDX（デジタルトランスフォーメーション）であり、私たちの使命です。

※上記の「まち」とは、市民等にとっての社会経済活動の場となる街や地域、行政が市民等に直接的に提供するサービスや行政内部の仕事、行政と市民生活やビジネス等に関係する事業者等が協働・連携し、市民等に向けて公益的に提供するサービスの総称としています。

サービス、都市・まち、行政の3つの視点からDXに取り組み、市民のQoL（生活の質）の向上と都市力の向上をめざします。

便利・安心・安全に暮らせる魅力・活力のあるまちを実現



生活者目線・事業者視点でデザインされた便利・快適なサービスをスピーディに提供

効率的かつ質の高い組織・業務運営

「大阪市DX戦略の基本的な考え方」は、SDGs（持続可能な開発目標）の理念にも通ずるものです。 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS